

## 教員プロフィール

氏名：西田 典史 にしだ のりふみ

職位：教授

学位：博士（スポーツ科学）早稲田大学

資格：作業療法士

中学校教諭一種免許状（保健体育）・高等学校教諭一種免許状（保健体育）

衛生管理者

介護支援専門員

専門分野：運動学・臨床運動学・高齢期作業療法学・スポーツ科学

研究テーマ：日常の作業活動、身体活動における代謝当量の測定

地域高齢者における ADL/IADL の特性を表す作業評価尺度の開発

学童および中高生のスポーツ傷害予防に関する研究

ケア・トランポリンを活用した介護予防プログラムの開発

けん玉を用いた健康増進プログラムの開発

業績：(筆頭のみ)

(学会)

Norifumi N. The Effect of Activities Using “Kendama” (Cup and Ball) Exercise on the Blood Flow in Prefrontal Cortex, The 8<sup>th</sup> Asia Pacific Occupational Therapy Congress 2024

Norifumi NISHIDA, Taichi OGIYAMA, , Kyosuke KUROKAWA, Kazuo KOBASHI. Effects of activities using Japanese kendama on metabolic equivalents. WFOT Congress Paris, France 2022.

(論文)

西田 典史, 他：ケア・トランポリンの跳躍動作における代謝当量の検討, 日本医療科学大学紀要 17 119-127 2024.

西田 典史, 他：IADL 訓練の実践における脳卒中後の抑うつ傾向に及ぼす要因 埼玉作業療法研究 14 2-7 2015 年 2 月

Nishida N. Development of a Scale Assessing Health Status in Relation to Occupation among Elderly People Requiring Long-term Care . 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, 2014.

西田 典史, 他：訪問リハビリテーション利用者における作業療法プログラムの特性が健康関連 QOL に及ぼす影響—OTIPM に基づく分析—

埼玉作業療法研究 12 41-46 2012 年

Nishida N, Tokunaga C, et.al: Relationships Between Occupational Performance Capability and Health-Related Quality of Life Among Elderly People Requiring Long-Term Care.

Bulletin of Saitama Occupational Therapy 12 2-11 2012 年

西田 典史, 岡 浩一朗: 頰椎症性脊髄症における食事遂行に着目した作業療法の実践  
作業療法 = The Journal of Japanese Occupational Therapy Association 30(3)  
353-362 2011 年 6 月

西田 典史, 岡 浩一朗: 作業療法における運動技能, プロセス技能(AMPS)研究の動向  
作業療法 = The Journal of Japanese Occupational Therapy Association 29(6)  
691-709 2010 年 12 月

西田 典史, 岡 浩一朗: 在宅高齢者の AMPS とバランス機能, 認知機能, 要介護度の相互関係性. 応用老年学 4(1) 73-81 2010 年 5 月

西田 典史, 岡 浩一朗: 介護施設利用の在宅高齢者に対する AMPS を活用した ADL/IADL スクリーニングの有効性. 早稲田大学スポーツ科学研究(Web) 6  
WEB ONLY 79-87 2009 年

西田 典史, 岡 浩一朗: 訪問リハビリテーション利用者における運動技能とプロセス技能に影響を及ぼす要因. 作業療法 = The Journal of Japanese Occupational Therapy Association 27(2) 128-137 2008 年 4 月

**所属学会**: 日本作業療法士協会、世界作業療法士連盟(WFOT)、日本公衆衛生学会、日本老年医学会、日本応用老年学会、日本運動疫学会、日本体力医学会、日本スポーツ整形外科学会、埼玉県作業療法士会

**在学生にひとこと**: 作業療法に対する幅広い視野を持って学習していきましょう。